

久喜市立久喜東中学校

交流体験



全学年

特色

- 久喜東中学校区・小中一貫教育『久喜東夢学園』の取組の一環として全学年で青葉・青毛小児童との交流を行っている。
- 各校を会場に全児童・生徒による合唱の交流を、また両小学校には1・2年生が訪れ楽器を用いた交流をしている。さらに2年生は両小学校でジュニア・ティーチャーとして授業に参加し、小学校の教員の補助として一緒に問題を解いたり質問に答えたりしている。これらの活動を通して児童・生徒が交流を深め、絆を育んでいる。

生徒の感想

- 小学生の皆さんや小学校の先生方に、温かく迎えていただき、最初の心配や不安はすぐに吹き飛んでしまった。楽しく交流ができ、お互いの仲が深まり、とても良い交流の機会になったと思う。
- 教えることの大変さや、わかってもらえた時の喜びを体験できたことは、とても貴重な体験になった。もっとやってみたい。

成果

- 小学生に『教える』ことやさまざまな体験・交流を通して、生徒個々の責任感や向上心が育成されている。また、小学生とのかかわりを通して、優しさや思いやりの心も育まれている。
- 小学6年生が本校に入学する際には、交流した中学生が2・3年にいることから、この活動を通して本校に親近感や安心感を抱いてもらえることにより、中1ギャップ解消に大きく役立っている。